

例会報告

第2412回例会報告議事録

日時 27年12月22日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手をつないで」

ビジター：なし

ゲスト：石原紀子様

S.A.A.:高島会員

会長挨拶

上村文明副会長



今日は瀧日会長は、50周年で来られる方のコンサートに行かれるということでご連絡いただきました。

柏東の前年度会長の中村会員より、我孫子から地区の方に出していただけないかと電話をいただきました。若手の方をというお話です。

今日は一年で一番昼が短く、夜が長い冬至です。今日はゆず湯にする方も多いかと思います。昔はお正月の支度をするのが早かったようで、ちょうど22日あたりが仕事の合間になり、ゆず湯に入ったようです。

マイナンバーは皆さん届きましたでしょうか。国税庁のQ&Aを見ると、だいぶ緩やかになっているようです。特定個人情報ですので、それが漏れないように安全性の確認をしているようです。退職者がなければ平成28年の暮れまで要らないかもしれません。新しく有価証券等を買う時には必要になるかもしれませんが、そんなに気にしなくてもいいのかなという感じです。

軽減税率については、財務省の主税局の資料を見ましたら、ほとんど出来上がっていました。10%になってから3年後にはインボイスの導入が施行されるべく決まっていました。テイクアウト、イートイン、ハンバーガーの問題等決まっていました。落ち付くところに落ち付くのかなというような感じです。

親睦委員会報告

木村委員長



7月から12月まで半分過ぎました。あまり親睦的な活動ができなかったのですが、3月29日(火)の夜間例会は隅田川の屋形船での夜桜のお花見を予定しております。浅草橋から乗って2時間半くらいを予定しております。6時からです。

川村学園の入学試験の日と例会が重なる日があったと思うので、その日は移動例会にしたいと思います。

出席報告

渡邊委員長

18名出席(全員で24名) 出席率75.0%

姉妹クラブ委員会報告

米田委員長



5月25日(水)、26日(木)が周年事業になっていますが、その前の4月22日(金)、23日(土)、24日(日)に台湾の周年事業があります。われわれの周年行事でJAXAに行く予定で正確な人数がほしいのですが、まず豊原さんの方に、豊原さんの周年事業の参加人数を伝えたいと思います。現在10名程度集まっていますが、お時間の許す方は是非参加していただきたいと思います。

石原紀子様のご紹介

鈴木会員



彼女の本業はピアノ教師、声楽家、子ども達のリズミック等の音楽教師であります。白山ご出身で、お父様は公認会計士であり、我孫子RCの最初の頃のメンバーでもいらっしゃいました。

彼女が出会った布佐の中学生たちの思いに触れて、布佐の復興に役立ちたいということで動いていらっしゃいます。もしかしたらいつかお父さんの後釜でロータリーに、ということもあるかもしれません。

コンサートの後援のお願い

石原紀子様



白山で音楽教室を35年やっております。鈴木公三先生の白ばら幼稚園でも音楽指導をさせていただいています。

我孫子市の各19の小中学校のコンサートがあり聞きに行きましたところ、ひとつだけ素晴らしい演奏をする学校がありました。それが布佐中学校の吹奏楽部でした。どんな先生が指導なさっているのだろうと思い、布佐中学校にその先生を訪ねて会いに行きました。布佐中学校の吹奏楽部は被災地である布佐地区でチャリティコンサートを行っては地域を元気づけていました。6回のコンサートでやっと20万集まり、10万円を陸前高田に寄付し、10万円を布佐地区に寄付したそうです。周りの地区に住む人々はその実情をあまり知らないのではないかと思います、けやきホールで是非ともコンサートを開きたいと思いました。バレンタインデーである2月14日にコンサートを行います。メインは布佐中学校の吹奏楽部ですが、ジョイントで行います。文化連盟、教育委員会、社会福祉協議会が後援をしてくれることになりました。そこで後援としてロータリークラブのお名前もいただければ嬉しいと思います、今日はお伺いしました。もし出来ましたら、2月14日のコンサートに来ていただければと思います。ぜひよろしく願いいたします。

幹事報告

丸田幹事



- ・ 来年の地区大会にゲスト枠が設けられます。今まではメンバーオンリーでしたが、来年はメンバー以外の方も連れてきてくださって結構ですとの通知が地区から届いています。
- ・ 豊原ロータリークラブより週報が届いています。事務局の方に置いておきますので、ご覧になってみてください。

ニコニコBOX

| お名前 | メッセージ | 金額 |
|------|---|----------|
| 松本会員 | 研修リーダーのお話をお聞き頂きありがとうございました。 | 1,000円 |
| 丸田幹事 | 12月28日から1月7日までアビイホールにて「とうかつマーチング委員会」のイラスト展示会を行います。ポスター協力ありがとうございます。 | 1,000円 |
| 当日計 | | 2,000円 |
| 今期累計 | | 176,000円 |

ロータリーソングについて

松本研修リーダー



ロータリーソングについて少しお話ししたいと思います。

「奉仕の理想」「それでこそロータリー」「手に手つないで」など、全部日本人の作詞作曲です。国際ロータリーの歌の訳ではありません。

1905年にアメリカのシカゴでロータリークラブが出来ました。会員同士の親睦とお互いの助け合いのクラブだったところに「奉仕」の話が出てきたら出席率が落ちたのだそうです。そこで、その時の親睦委員長がなんとかしなきゃいかん、ということで考えたのが歌を歌う事でした。「奉仕」という話が出て少し雰囲気冷たく重くなった時に、歌を歌う事によって議論から解放され、童心と友情を取り戻し心を通わせたそうです。

私も歯科大学の校友会に行きますと歌を歌います。若い頃、同じ釜の飯を食ったことを思い出します。失礼なことを言っではいけないのですが、初めて「手に手つないで」を聞いた時、子どもっぽい歌だと感じました。童心に帰って、親睦をはかるということが出発点だったのだと思います。

ロータリーは1905年、明治38年にシカゴで出来ました。日本では15年後に東京ロータリークラブが出来ました。帝国ホテルです。ロータリーソングが出来たのは昭和10年でした。それまでは英語で歌っていたのだそうです。昭和10年5月にロータリーソングとして第1位だった「旅は道づれ」は後に著作権侵害の事実が判明して歌えなくなりました。第2位は「奉仕の理想」、第3位は「平和を人の世に」、第4位は「我等の生業」でした。「奉仕の理想」や「我等の生業」等は今もよく歌われています。

例会で皆さんと歌う事によって親睦を少しでも深める、ロータリーソングの起源と歴史について簡単にご説明いたしました。



僕は出身は島根です。島根県というのは出雲藩と石見藩に分かれていて、全く文化も違い、言葉も違います。僕は石見の方です。

昔、北回り船で東北地方の方が出雲に来ていたので、東北弁の訛りがあります。お年寄りの方は日本語ではないような言葉が使われます。僕は全然言えません。

何年か前に世界遺産になった石見銀山は、いろいろな武将が取り合いました。時の権力者はみんな、石見銀山を押さえていました。江戸時代、鉱夫は罪人が多く、関東からも罪人がけっこう行っていました。出雲は広い平野で農耕が盛んな所で人の移動はなかったのですが、石見の方は人の移動が激しく、言葉はどちらかというと関東の言葉に近いです。僕は関東に来て、言葉はそんなに苦労したことがないつもりでいます。

出雲大社のお参りの仕方は普通の神社と違います。普通は二礼二拍手一礼で終わりますが、出雲大社は二礼四拍手一礼です。手を四回合わせると言う事であわせになる、ということだそうです。手を少しずらして拝むのは、ふしをはずすので不幸せにならない、ということだそうです。

出雲大社は大国主命を祀っていますが、大国主命は西側の日本海側を見ているので、皆が拝む時は大国主命の左側を拝んでいることになります。

10月は神無月といいますが、出雲大社に全国の神様が集まるので、出雲の方では神在月(かみありづき)と言います。この説は根本的には違うそうです。「神無月」というのは「神の月」ということなのだそうです。

島根県の人口は70万人ちょっとで少ないです。隣の鳥取県は55万人だそうです。先日、工務店の勉強のために生まれて初めて鳥取に行って来たのですが、本当に人が少なかったです。千葉市は100万人です。

今週の表紙「富士見坂（松葉町）」千葉県柏市松葉町

柏市松葉町にある市立富勢中学校前の市道「富勢富士見坂」からの富士山の眺望は、関東の富士見百景のひとつに選ばれています。空気が澄んだ冬晴れの朝夕には雪を頂いた美しい富士山が見え、例年11月24～25日及び1月17日前後の日没に、太陽が富士山の頂上の真ん中に重なるダイヤモンド富士が見られることがあります。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。